

令和6年度

決 算 報 告 書

第9期事業年度

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

公立大学法人福知山公立大学

令和6年度 決算報告書

公立大学法人 福知山公立大学

(単位：千円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	677,319	677,319	－	
授業料等収入	502,012	509,246	7,234	(注1)
受託研究等収入	27,062	27,096	34	
補助金収入	113,737	104,146	△ 9,591	(注2)
その他収入	26,344	15,620	△ 10,724	(注3)
施設整備費補助金	－	－	－	
目的積立金取崩	10,000	－	△ 10,000	(注4)
計	1,356,474	1,333,427	△ 23,047	
支出				
教育経費	178,097	149,591	△ 28,506	(注5)
研究経費	39,064	36,531	△ 2,533	(注6)
教育研究支援経費	62,857	54,096	△ 8,761	(注7)
受託研究費等	27,062	27,080	18	
人件費	821,462	829,702	8,240	(注8)
一般管理費	222,132	202,802	△ 19,330	(注9)
施設整備費	－	－	－	
予備費	5,800	－	△ 5,800	
計	1,356,474	1,299,802	△ 56,672	
収入－支出	－	33,625	33,625	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 学生数の増加により、予算に比して決算額が増加した。
- (注2) 高等教育無償化制度交付金の減少により、予算に比して決算額が減少した。
- (注3) 寄附金を取り崩さなかったことなどにより、予算に比して決算額が減少した。
- (注4) 目的積立金を取り崩さなかったことにより、予算に比して決算額が減少した。
- (注5) 工事の入札減及び施設管理費の削減、実習費の効率的な執行などにより、予算に比して決算額が減少した。
- (注6) 研究事務費の削減などにより、予算に比して決算額が減少した。
- (注7) 外部資金の支弁人件費計上などにより、予算に比して決算額が減少した。
- (注8) 普通退職者の発生などにより、予算に比して決算額が増加した。
- (注9) 工事の入札減及び施設管理費の削減などにより、予算に比して決算額が減少した。

○ 損益計算書の計上金額と決算額の差異について

「収入－支出」33,625千円と損益計算書の「当期総利益」95,048千円との差額は61,423千円である。差額のうち、45,023千円は過年度受入図書未計上分等を前期損益修正益のため、決算報告書には計上していない。

差額の要因は次のとおりである。翌年度に繰越す収入8,507千円（授業料等収入7,237千円、寄附金800千円など）は損益計算書では収益としていないが、決算報告書では収入として計上している。そのほか、決算報告書では当該年度に取得した固定資産取得額39,934千円と当年度のリース債務31,064千円を計上しているが、減価償却費55,132千円は計上していないなどの取扱いにより、損益計算書の経常金額と決算額に差異が生じている。